

2022年第6回共同連東北ブロック交流会&共同連マラソントーク

共に生き、共に働く

～多様な形態、多様な場所から～

共に生き、働く、使われすぎた言葉かもしれません。しかし、これがわたしたちの活動の原点です。制度としていかに支えるのか、事業としていかに成り立たせるのか、関係をいかに作っていくのか。悩みは尽きません。

共同連の経験、宮城・岩手・東京からの実践報告。そして、10月に法律が施行される労働者協同組合とは。それらを通して今後の展望を語り合いたいと思います。

タイムテーブル

13:30 共同連あいさつ

- NPO法人共同連 代表 斎藤 縣三さん 20分

14:00 シンポジウム

- コーディネーター
白杉 滋朗さん(企業組合ねっこの輪・滋賀県大津市)
- シンポジスト
佐々木 洋志さん(ワーカーズコース南東北事業本部長)
大久保 千絵美さん(ワーカーズコース亘理事業所・とにもはま道)

14:45 休憩 14:55 再開

- 木村 直隆さん(一般社団法人石巻グリーンサポート代表理事・パーラー山と田んぼ)(石巻市) 周りが山と田んぼに囲まれた「田舎」でおしゃれカフェを運営。生協にテナントも出店。
- 石頭 悦さん(株式会社 幸呼来(さっくら)JAPAN 代表取締役)(盛岡市) さき織の伝統技法でアツサイクルと製品のブランド化を実現
- 岩間 有希さん(あしたや共働企画・東京都多摩市) 多摩ニュータウンで自然食のお店と古本・手作り雑貨のお店を運営。

16:00 意見交換&質疑応答

17:00 終了

日時

2022年
6月25日(土)

13:30 ~ 17:00

会場

仙台市青葉区
中央市民センター
第一会議室

仙台市青葉区一番町 2-1-4

資料代

500 円

※裏面も御覧ください。

主催 共同連東北ブロック

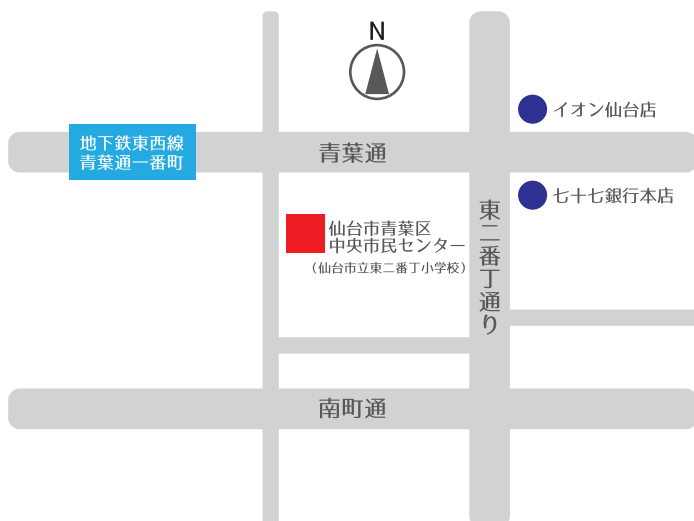
問い合わせ

コッペ(担当:飯島)
電話&FAX 022-299-1279
EMAIL muginokai@k5.dion.ne.jp

インフォメーション

- ・WEBでの配信はありません。
- ・まん延防止措置等などが適用された場合は中止となります。
- ・終了後、交流会を予定しています。ご希望の方は事前に連絡下さい。

仙台市青葉区中央市民センターへのアクセス



仙台市青葉区中央市民センター
仙台市青葉区一番町 2-1-4
TEL 022-223-2516

- ・ JR 仙台駅徒歩 15 分
- ・ 地下鉄東西線青葉通一番町駅徒歩 5 分
- ・ 入り口がわかりづらいのでご注意ください。
- ・ 駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用下さい。

共同連とは

1984 年『差別とたたかう共同体全国連合』として結成。

福祉施設で、指導する・される、支援する・支援されるといった関係を否定し、誰もがそれぞれの力を出し合って助け合って働くことをモットーとしている。福祉の範疇をこえた「誰もが働きやすい」社会をめざすため「社会的事業所」・「社会的協同組合」を提唱。誰もが、地域で共に生き、共に働ける社会の実現に向けて活動している。

労働者共同組合（ワーカーズコースとは）

労働者協同組合法

2020 年 12 月 4 日成立 2022 年 10 月 1 日施行

企業や会社に“雇われて働く”のではなく、働く人や市民が協同で出資して、主体的に経営に参加、生活と地域の必要に応える仕事を協同でおこなう協同労働の協同組合。

1. 働く人は出資して組合員になる。
 - ①一人一票の議決権を持ち、対等平等の関係の基礎。
 - ②経営に対する参加意識の自覚を高める。
 - ③必要な資金を自らの手を出し合うことで、他からの支配を受けず、〈自立した経営基盤〉を作る。
2. 話し合いを大切に、よい仕事と仕事おこしを進める。
3. 一人ひとりの人間的成長を発達、持続可能な地域づくりをめざして共に働く。